

質問に対する回答について

件名	秋田自動車道 峠山トンネル工事用仮橋設置工事
----	------------------------

番号	対象ファイル名等	対象ページ	質問事項	回答
1	特記仕様書	11	15. 貸与品に関する事項について、貸与していただくH鋼置き式基礎は、新品と中古品のどちらかをご教示ください。	中古品とお考えください。
2	特記仕様書	27	(3) 材料について、「本工事で設置する仮橋については、後続工事に引き継ぐものである。」と記載されています。仮橋材料の購入材(中古)の撤去後に発生するスクラップ費用は、今回の設置工事と次回の撤去工事のどちらに計上することを想定しているかご教示ください。	スクラップ費用については後続工事にて計上する予定です。
3	特記仕様書	27	(3) 材料について、小荒沢地区 仮橋A (1) の覆工板付属品は、中古品と新品のどちらを想定しているかご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	設計図 (仮橋)	7	南木内川仮橋 数量表(その4)について、下部工 数量総括表(ボルト・ナット類)の「(2)-①/②」の左枠の「w=60(g/ヶ)」は、「(1)」と読み替えて理解すればよろしいでしょうか。また、「w=60(g/ヶ)」は、どの部材の重量でしょうか。ご教示ください。	誤記のため削除いたします。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。
5	設計図 (仮橋)	69	小荒沢地区 仮橋A 数量表 (その1)について、上部工 数量総括表 (2) の高力ボルト費用は、単価項目「17 工事用仮橋 上部工 小荒沢地区 仮橋A (2)」に計上するかをご教示ください。	工事用仮橋 上部工 小荒沢地区 仮橋A (2) に計上してください。
6	設計図 (仮橋)	70	小荒沢地区 仮橋A 数量表 (その2)について、板鋼の規格SS00は、無規格という意味かをご教示ください。	設計図 (1/2) 仮橋70/160小荒沢地区 仮橋A 数量表 (その2)の板鋼の材料規格はSS400が正となります。 交付図書に誤りがありましたので後日訂正いたします。

7	設計図（仮橋）	136	小荒沢地区 仮橋B 全体一般図（その1）について、 支持杭施工箇所のN値をご教示ください。	閲覧資料をご確認ください。
8	設計図（仮橋）	137	小荒沢地区 仮橋B 全体一般図（その2）について、 KA1橋台の寸法線600と、KA2橋台の寸法線1360は、杭頭から施工基面 までの距離を表しているかをご教示ください。	そのとおりです。
9	金抜設計書	1	道路掘削 土砂 について、 21tブルドーザの分解組立輸送費が未計上ですが、この費用は受注後の協議 事項になるかをご教示ください。	受注後の協議事項とはなりません。設計図書及び貴社の施工計画に基づき必 要な費用を計上してください。
10	金抜設計書	1	盛土工 盛土工 A 1 について、 20t湿地ブルドーザの分解組立輸送費が未計上ですが、この費用は受注後の 協議事項になるかをご教示ください。	受注後の協議事項とはなりません。設計図書及び貴社の施工計画に基づき必 要な費用を計上してください。
11	金抜設計書	3	工事用仮橋 基礎工 南本内川（1） について、 50～55tクローラクレーン50t～55tの分解組立輸送費が未計上ですが、この 費用は受注後の協議事項になるかをご教示ください。	受注後の協議事項とはなりません。設計図書及び貴社の施工計画に基づき必 要な費用を計上してください。